

2024 年度 早稲田大学大学院文学研究科 入学試験問題
【修士課程】 専門科目 教育学 コース ※解答は別紙（横・縦 書）

【問題 A】 次の 4 題から 1 題を選んで、1500 字以内で答えなさい。（答案の冒頭に、選んだ問題の番号を明記すること。）

- ① 近年の大学教育改革では、「学修者本位の教育」を実現することが求められている。この「学修者本位の教育」とは何か、その実現のために何が必要とされているのかを整理し、その実現のための課題は何かについて論じなさい。
- ② 教育福祉の諸問題の具体例をあげ、その問題状況が時代によってどのように変化していったのかを説明すると共に、現代の状況の課題と対応策について論じなさい。
- ③ ジェンダー平等社会実現のために、社会の形成主体であるおとながアンコンシャスバイアスに気づいて乗り越えていく学習の意義や課題について、具体的な事例を挙げて述べなさい。
- ④ 後期高齢者のデス・エデュケーションの重要性について、死の学習など具体的事例を踏まえつつ論じなさい。

【問題 B】 以下の教育用語の中から 4 項目を選び、それぞれについて 400 字以内で解説しなさい。（所定の解答用紙には、選んだ問題の番号を明記すること。）

- (1) ジェロントロジー
- (2) 夜間中学
- (3) 生命（いのち）の安全教育
- (4) 大学における学生生活の充実方策について（通称廣中レポート、2000 年）
- (5) 学習権宣言（1985 年）
- (6) Paul Lengrand （1910～2003）
- (7) 臨時免許状（教員免許制度）
- (8) 不登校
- (9) リカレント教育
- (10) 教育振興基本計画
- (11) Ivan Illich （1926～2002）
- (12) 良妻賢母教育

（以下余白）

——このページには何も記入しないこと——

(次へ続く)

問題 B

選択した問題の番号_____

ここから記入すること

[illegible]

400 字

——これより先の余白には絶対に記入しないこと——

(裏へ続く)

——ここから記入すること——

[illegible]

——これより先の余白には絶対に記入しないこと——

7 / 8

